

トンボ飲料グループ 行動規範

トンボ飲料グループでは、経営理念や全社目標を実践していくうえでの倫理上の基本ルールとして「トンボ飲料グループ 行動規範」を定め、トンボ飲料グループの役員および社員が遵守すべき事柄を明らかにし、事業活動において社会の信頼を維持・向上していくことを目指しています。

第1章 基本的な責務

1-1. 法令・企業倫理・社内規則等の遵守

私たちは、「法令等を守る企業」として、あらゆるステークホルダーから信頼される存在であり続けるため、常に法令、企業倫理、社内規則等を遵守して事業活動を遂行します。また、国際ルールや各国の法令の遵守はもとより、現地の文化や慣習を尊重します。

1-2. 不当な要求の排除

私たちは、反社会的勢力には毅然とした態度で臨み、不当な要求には決して屈しません。

1-3. 法令違反の是正、再発防止および厳正な対処

私たちは、業務遂行にあたって、その活動が法令や企業倫理に違反する疑いがある場合には、その旨を上司あるいは適切な関係部門に報告します。また、法令に違反する行為またはその疑いのある行為がある場合には、直ちに是正措置を行い、再発防止または未然防止を図るとともに、違反行為に対して厳正に対処します。違反行為またはその疑いを報告した者に対しては、報告したことを理由とする不利益な扱いを行いません。

1-4. 贈収賄の防止

私たちは、透明性、誠実性のある事業活動を継続するため、政府機関およびその役職員、政治家等に対して、贈賄を目的とした、または贈賄を疑われる行為を一切行いません。

1-5. 過剰な接待・贈答の禁止

私たちは、社会通念の範囲を超える贈り物、飲食その他の経済的利益の提供を行いません。また、お取引先様からの接待・贈答などの提供の申し入れに対しても慎重に対応し、個人的な利益供与を受けません。

第2章 社会との関係

2-1. 地球環境の保全

私たちは、地球環境を保全し持続可能な社会の実現に貢献するため、事業活動や商品およびサービスが、地球環境に負荷を与えないように事業活動を展開します。環境問題が発生した場合には、環境負荷を最小化するよう適切な処置を行います。

2-2. 循環型経営の追求

私たちは、資材の調達から開発・生産・販売までの一連の事業活動の流れのなかで、限りある資源やエネルギーの無駄をなくし、廃棄物の削減と再資源化に努めます。また、働く人と環境に配慮した工場・オフィスを目指し、省エネルギーに積極的に取り組みます。

2-3. 情報開示

私たちは、ステークホルダーに対して、法制度に基づく情報開示だけでなく、トンボ飲料グループの経営理念、経営方針、事業活動、社会貢献活動などの社会との関わりに関する情報についても、積極的かつ公正公平、タイムリーに開示します。

2-4. 公正な会計処理と開示

私たちは、公正な会計処理と事実に基づく情報を適切に記録・報告するとともに、関連する税法に基づき適正に納税します。あらゆるステークホルダーの関心に配慮するとともに、その立場を尊重し、情報開示を通じて相互の信頼関係の構築・向上に努めます。

2-5. 社会文化活動

私たちは、事業を通じての社会貢献とともに、社会を構成する良き企業市民としても、社会の発展充実、健全化に貢献するため、社会貢献活動や文化活動とその支援を積極的に行います。

2-6. 地域社会との調和

私たちは、良き企業市民として、地域社会との調和を図りつつ、社会の発展や健全化に貢献します。

2-7. 寄付・賛助活動

私たちは、社会の発展、文化の進歩向上のため、地域をはじめ広く社会のニーズに対応して、適正な寄付や賛助活動を行います。

第3章 事業活動

3-1. 商品の研究・開発

私たちは、常に商品の品質を第一に、より創造的な発明・発見・改善を通じて商品をつくり

だし、文化の進歩向上に貢献することを目指します。また、ステークホルダーとの対話を推進し、環境問題等の社会的な課題を解決・軽減する商品の開発に努めます。

3-2. 固有技術の向上と知的財産権の尊重

私たちは、あらゆる部門の固有技術を高め、自らの知的財産を適正に権利化し、活用することにより企業価値の向上を図ります。また、知的財産権を尊重し、他者の権利を無断で使用したり、自らの権利を濫用したりしません。

3-3. 生産

私たちは、「常に商品の品質を第一に、効率的な生産活動を行い、適正な価格で必要な量を供給する。」という使命のもと、日々、生産活動に励み、ものづくりを通じて社会に貢献します。

3-4. 品質を第一とする生産活動

私たちは、すべての工程において、品質保証の体制を確立し、生産活動を行います。そのためには、現状に満足しとどまることなく、常に商品の品質を第一に、より効率的な生産を心がけ、原価低減に努力することにより、強いものづくりを実現します。

3-5. お客様の信頼と期待に応えるものづくり

私たちは、お客様の信頼と期待に応えるため常にお客様の立場に立ち、お客様のニーズの変化を的確につかんだ商品の生産に努めます。そのため、お客様に満足して使用いただける品質・性能・安全・価格の実現に努めます。

3-6. BCPの維持・展開

私たちは、お客様への供給責任を果たすため、BCP（Business Continuity Plan: 事業継続計画）を維持・展開し、万一天災等により供給に懸念が発生した場合でも速やかな復旧と事業の継続を目指します。

3-7. 営業

私たちは、常に優れた商品と適切なサービスの提供を通じて、お客様の満足と信頼を得ることを目指します。また、公正かつ自由な競争を通じて、社会に貢献するよう努めます。そのため、お客様に対して常に社会的良識と礼節を基本に、公正な営業活動を行います。

3-8. お客様の満足と信頼

私たちは、品質・性能の優れた商品とサービスを、タイムリーに提供することによって、「お客様に最高の満足をお届けする」よう努めます。また、社会的良識と礼節をもってお客様に

接し、信頼の輪を広げるよう努めます。あわせて、トンボ飲料グループの考え方をご理解いただくとともに、お客様の声を素直に聞き、これを社内に反映させるよう努めます。

3-9. 公正な営業活動の実践

私たちは、法令や社会倫理あるいは契約条項を遵守し、これに反してまで売上や利益の増大を求めません。同業者との競争を制限する取り決め（いわゆるカルテル）や入札談合、架空取引、販売価格の拘束など、法令や社会倫理あるいは契約条項に違反する行為は行いません。また、国際社会の平和と安全のため、輸出入関連法令を遵守します。

3-10. 調達

私たちの事業活動は、生産に必要な材料、半製品などの取引をはじめ、各分野で事業を営んでおられる多くの人々のご協力とご支援を得てはじめて成り立っています。私たちは、材料、半製品などの購入や業務の委託にあたり、各地域の幅広いお取引先様との信頼関係を大切にし、お互いが繁栄することを目指します。

3-11. 公正・対等な取引

私たちは、事業活動のために必要な材料、半製品などの購入や業務の委託にあたり、お取引先様の自主的な経営を尊重し、お取引先様と公正かつ対等な立場で謙虚さを持って取引を行うよう心がけます。特に、調達に関連する法令については、これを遵守し、優越的な地位を濫用してお取引先様に不公平な取引を強いるような行為は決して行いません。

3-12. お取引先様の公正な選定

私たちは、取引機会の均等を図るとともに、手続きを理解されやすく明示したうえで、品質・納期・価格・安全・環境を基本とし、さらに法令遵守、社会倫理の尊重、環境保護、人権尊重、労働安全衛生の保持、反社会的勢力の排除等の社会的責任を果たしているかといった公正で合理的な基準によってお取引先様を選定します。

3-13. 紛争鉱物の不使用

私たちは、人権保護の観点から、紛争地域において非人道的な行為を行っている武装勢力の資金源となっている紛争鉱物を、商品の原料として使用しないよう努めます。

3-14. 公正かつ適切な表現

私たちは、宣伝・広告活動において法令等を遵守し、常に事実に基づく公正かつ適切な表現を行います。公序良俗に従い、虚偽の情報、他の誹謗中傷、社会的差別や人権侵害等にあたる不当な表現は行いません。

3-15. 信頼や知名度の向上

私たちは、宣伝・広告活動を通じて技術・商品に対する信頼や企業の知名度を高め、多くの方々から共感をいただくよう努めます。

3-16. 商品の安全性確保

私たちは、法令や社内規則を遵守し、品質を第一に開発・生産・販売活動を行い、商品の安全性を確保します。また、製造物責任問題が生じないよう万全を期し、高い機能・性能と信頼性を確保するよう努めます。

3-17. 事故発生時の対応

私たちは、万一、商品の不具合に関する情報を入手した場合、速やかに事実確認を行い、その結果、安全上の問題が判明した場合は、誠意をもって速やかに原因を究明し、迅速かつ適切に対応するとともに、事故の拡大と再発の防止に努めます。

3-18. 機密情報・個人情報の管理

私たちは、事業活動を行うなかで知り得たトンボ飲料グループの機密情報やお取引先様などから取得した第三者の機密情報、関係者のプライバシーに係る情報および個人情報について、内部管理の徹底を図ります。

3-19. 適切な情報管理

私たちは、経営上の重要なデータなどの機密情報について、漏えいの防止、不正利用の排除など、適切な情報管理に努めます。また、情報は合法的な手段で入手し、その情報を知る必要がある者のみが情報を取扱います。

3-20. 個人情報の取扱い

私たちは、事業活動を行うなかで入手する個人情報を適正に管理します。その入手、利用、廃棄を適正な方法で行い、個人情報の紛失、改ざん、漏えいが行われないように保護します。

3-21. ソーシャルメディアの私的利用

私たちは、ソーシャルメディアの私的利用にあたっては、法令や社内規則等を遵守し、業務上知り得た機密情報や個人情報を漏えいせず、良識ある社会人としてモラルをもって利用します。

第4章 人権の尊重と人材の育成

4-1. 人間性と個性の尊重

私たちは、一人ひとりの人間性と個性を尊重し、社員の健全かつ安定した生活を確保します。また、各国、各地域の文化や慣習など価値観の多様性を理解し、働きやすい職場環境を構築します。

4-2. 労働条件の維持・改善

私たちは、一人ひとりの人格を尊重し、ゆとりや豊かさを実感できる多様な人事・雇用システムづくりや労働条件の維持・改善に努めます。

4-3. 安全で働きやすい職場環境

私たちは、安全で衛生的な働きやすい職場環境を確保し、事故・労働災害等を未然に防止するため、業務上の安全・衛生に関する法令等を遵守します。万一、事故・労働災害等が発生した場合には、迅速かつ適切に対応し、その拡大と再発の防止に努めます。

4-4. ワーク・ライフ・バランスの実現

私たちは、多様な働き方によるワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を実現し、働きがいのある仕事を推進することにより、能力を最大限に発揮できるよう努めます。

4-5. プライバシーの尊重

私たちは、一人ひとりのプライバシーを尊重し、個人の情報を扱うにあたっては、細心の注意を払い、その適正な管理に努めます。

4-6. 人権の尊重、差別的な取扱いの禁止

私たちは、一人ひとりの人権およびその他の権利を尊重し、不当に差別的な言動や取扱いを行いません。また、能力・適性・成果などの合理的な要素以外により、採用・昇進・報酬・研修受講などの機会や処遇で不当な差別をおこないません。

4-7. 多様性の理解

私たちは、各国、各地域の文化・宗教・慣習・制度などを尊重し、価値観の多様性を理解したうえで行動するように努めます。

4-8. 円滑な人間関係の維持

私たちは、職場における地位や立場を利用して相手方の意に反した言動を行わず、円滑な人間関係を維持し、よき職場づくりに努めます。

4-9. 児童労働・強制労働の禁止

私たちは、雇用、賃金等の労働条件に関連する労働法令を遵守します。就業の最低年齢に満

たない児童労働や、社員の意思に反した強制・不当労働はさせません。

4-10. 人材の育成

私たちは、人材の育成を企業の恒久的な繁栄の礎とし、あらゆる指導的立場にある者が、いかなるときも模範となる行動態度を自ら示し、常に部下の資質の向上や、人間としての成長を期して、職責を遂行するよう努めます。また、広く有能なる人材を求め、豊かな人間性と知性をみがき、広い知識と洞察力、高い専門性を兼ね備えた人材の育成に努めます。

4-11. 結社の自由と団体交渉権の承認

私たちは、労使間協議を実現する手段としての従業員の団結権を尊重します。結社する自由、団体交渉の権利、労働組合に加入する自由など、従業員の雇用において事業活動を行う各国・各地域の適用法令に配慮します。

4-12. 会社資産の保全

私たちは、会社の有形・無形の資産を効率的に活用・保全し、不正使用や私的利用などにより、その価値を毀損する行為を行いません。

4-13. リスクの未然防止

私たちは、事業活動におけるさまざまなリスクを想定し、日頃からリスクの未然防止に努めます。

4-14. 個人的利益相反の禁止

私たちは、会社と個人が利益相反を生じる、あるいは生じる恐れのある行為を行いません。

トンボ飲料グループ（株式会社トンボ飲料・バランス株式会社）

代表取締役社長 翠田圭吾

制定 2022年10月11日

改定 2026年6月17日